株式会社 山陰合同銀行



平成25年度下半期森林保全活動「ごうぎん希望の森」について

山陰合同銀行(頭取 久保田 一朗)では、当行が島根・鳥取両県でお借りしている 4 か所の森林(愛称:ごうぎん希望の森)において、平成 25 年度下半期の森林保全活動を下記日程で開催しますのでお知らせします。

当行は、CSRへの取組において長期的な視野に立ち、平成18年度から郷土の自然を守る活動として、森林保全活動を行っています。具体的な活動としては、①地域の自然を守る活動をしておられる団体様(NP0法人や任意団体等)のネットワークづくり(名称:森林を守ろう!山陰ネットワーク会議)と協働事業の実施、②当行職員による森林保全活動の実施、③「日本の森を守る地方銀行有志の会」の活動支援(当行内に事務局設置)などがあり、森林保全の輪を山陰のみならず全国に広げていく活動を展開しています。

この森林保全活動は、当行の役職員やその家族が山陰両県の「ごうぎん希望の森」(各県 2 か所)に年 2 回(春と秋)ボランティアとして入り、実践的な森林保全活動を行うものです。

当行は、地域と共に歩む地方銀行として、このような活動を通して、森林や自然環境の保全活動の裾野を 地域に、山陰に、そして全国に広げていきたいと考えています。

記

<活動概要について>

日時	活動場所・森林の名称	活動内容	参加予定人数
平成 25 年 10 月 12 日(土) 9:40~12:10	鳥取県八頭郡智頭町 「ごうぎん希望の森・智頭」	クヌギ・トチ・コナラ・ ヤマザクラなどの植栽。 スギ・ヒノキの伐採跡地 を広葉樹林に再生。	80人
平成 25 年 10 月 26 日(土) 9:40~12:10	鳥取県日野郡江府町 「ごうぎん希望の森・奥大山」	密集した広葉樹の間伐 作業。水源林の保全と 森林浴が楽しめる森づ くりに取組む。	100人
平成 25 年 11 月 9 日 (土) 9:40~12:10	島根県大田市大森町 「ごうぎん希望の森・石見銀山」	抵抗性アカマツ・ヤマザ クラ・クヌギなどの植 栽。「石見銀山遺跡」周 辺森林の景観を保全。	100人
平成 25 年 11 月 23 日(土) 9:40~12:10	松江市西忌部町「ごうぎん希望の森・千本ダムの里」	今年度から拡張した1 haへ広葉樹の植栽を 行い、里山の荒廃竹林を 広葉樹林に再生。	120人

※上記の 4 か所の森林は、当行が鳥取県の「とっとり共生の森」育成支援事業と島根県の「しまね企業 参加の森づくり」事業にそれぞれ参画し、両県ならびに関係市町村のご協力により借り受けているものです。そして、この森林保全活動に対しては、地域の森林組合様をはじめ多くの方のご理解とご協力もいただいています。